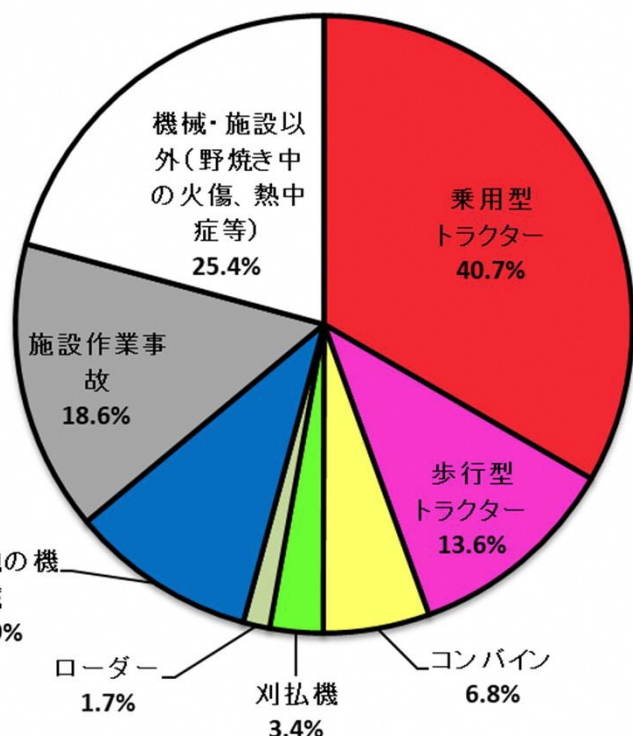


# 乗用型トラクターの転落・転倒対策!



栃木県における農作業死亡事故発生時の使用機械等(H25～R4年)



死亡事故は、乗用型トラクターによる作業中に最も多く発生しており、その主な状況は「転落・転倒」です。

## ～安全対策のポイント～

### 【事故防止対策】

- ①ほ場周辺の危険箇所の確認、危険箇所での減速、危険箇所の迂回の実践



令和6(2024)年3月  
栃木県農政部経営技術課

## 【事故防止対策】

### ②危険箇所の改善（道路端や曲がり角の草刈り、路肩の補強等）



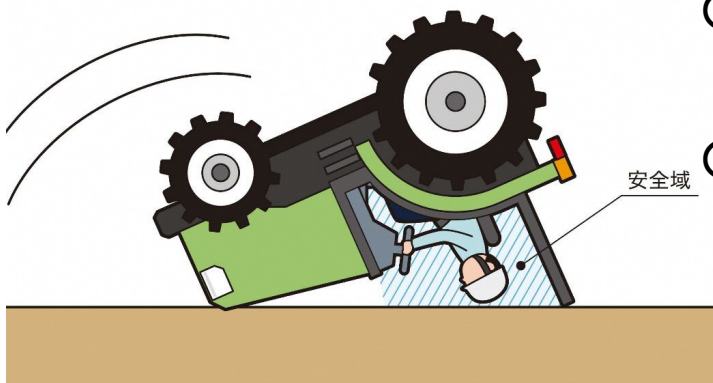
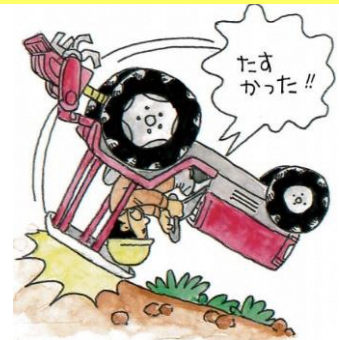
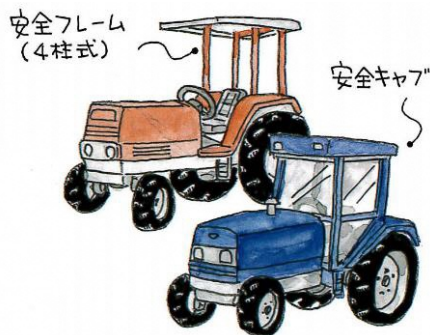
傾斜した道路  
の簡易舗装



- ・路肩等がわかりやすいようい草刈りを実施
- ・危険箇所に目印としてポールを立てておくことも有効

## 【転落・転倒してしまった場合の被害軽減対策】

- ③シートベルトとヘルメットの着用
- ④フレーム付きトラクターの利用



- 転落・転倒時に、安全キャブ・フレームは**安全域**を確保してくれます。
- 安全域にとどまるためには、**シートベルトの着用**が必要です。

出典:農林水産省Webサイト

